

あなたも、学校支援ボランティア 子どもたちを笑顔に! 子どもたちから元気を!

～地域と学校パートナーシップ事業～

新潟市教育委員会 生涯学習推進課
文部科学省補助事業
「地域と学校の連携・協働体制構築事業」

学校支援ボランティアQ&A

Q1 学校支援ボランティアはだれでもできますか？

A 子どもたちのために何かをしたいという思いと、笑顔があればどなたでも参加できます。

Q2 ボランティアが気をつけることはどんなことですか？

- A
- 1 約束の時間を守りましょう。(急な欠席はきちんと連絡しましょう)
 - 2 秘密厳守です。子どもたち、ボランティア同士のプライバシーを守りましょう。
 - 3 服装は常識の範囲でお願いします。上履きを準備願います。(香水はご遠慮ください)

Q3 ボランティア活動は初めてで不安なのですが・・・

A コーディネーターが相談に乗ります。活動については事前に具体的な説明がありますので、無理をしないで参加してください。回数を重ねると、顔見知りも増え、ご自身の人間関係が広がります。

Q4 ボランティア活動中に怪我をしたら・・・

A 新潟市で加入しているボランティア保険やレクリエーション保険で対応します。

学校支援ボランティアに 興味をもったら・・・, やってみようかなと思ったら・・・

地域教育コーディネーターまたは学校に電話をする

地域住民が
コーディネーターを
務めています。

電話連絡を
してから、学校に
お出かけください。

お話を聞いたり、
ボランティアの
活動の様子を見たり
することができます。

連絡が取れないときは、教育委員会に電話をください。

新潟市教育委員会生涯学習推進課

025-226-3277

！学校支援ボランティア！

なぜ、ボランティアが必要なの？

【背景】 学校内部人材だけで運営することの難しい時代
【新潟市の教育】 学・社・民の融合※による教育の推進
※学校・社会教育施設・地域住民がともに力を出し合っって子どもたちを育てましよう という考え方

ボランティアをするのはどんな人？

特別な資格や技術がある人もない人もOK

- ・子どもと一緒に過ごして役に立ちたい
- ・子どもを温かく見守りたい
- ・自分が今までしてきたことを伝えたい

開かれた学校づくり(学校の教育活動等に支援を)

「学校」も「地域」も、ともに元気になるように

まずは、気軽に、一歩から

子どものために何かをしたいという思いと笑顔があれば、どなたでも!!

どんなボランティアがあるの？



学校の要請に応じてこんなボランティアが活動しています

【専門的な知識や技能を生かした学習支援】

英語活動 職場体験 生き方講話 本の読み聞かせ 稲作・畑作 放課後学習

【人的な支援】

「安全・安心」は任せて

引率・補助（登山、歩き遠足、施設見学）、活動の見守り、遊び相手や話し相手

「人手が足りないところを手伝います」

図書ボランティア（本の修理、図書の整理・整頓）



【得意を生かした支援】

昔夢中になったことや普段の生活をそのままに

昔の遊び 手縫い・ミシン縫い 味噌づくり 塩づくり 地域紹介 料理 押し花